

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第3区分

【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公表番号】特表2005-508261(P2005-508261A)

【公表日】平成17年3月31日(2005.3.31)

【年通号数】公開・登録公報2005-013

【出願番号】特願2003-541692(P2003-541692)

【国際特許分類】

B 2 4 B 37/00 (2006.01)

B 2 4 B 37/04 (2006.01)

H 0 1 L 21/304 (2006.01)

【F I】

B 2 4 B 37/00 C

B 2 4 B 37/04 K

H 0 1 L 21/304 6 2 2 F

H 0 1 L 21/304 6 2 2 S

【手続補正書】

【提出日】平成17年10月17日(2005.10.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

研磨パッドを製造する方法であって、

光学的に実質的に透明な層の上にある研磨層を有するパッド材料を準備することと、

パッド材料を切除する面上に配置し、パッド材料を切削工具に対して動かして研磨層を切削工具を用いて切除することにより、光学的に実質的に透明な層から研磨層の一部を切除することと、

を含み、

切除する面が可動のバキュームテーブルを含み、パッド材料を切削工具に対して動かすことが、パッド材料を可動のバキュームテーブル上に配置し、バキュームテーブルを切削工具に対して横方面に動かすこととを含む、方法。

【請求項2】

研磨パッドを製造する方法であって、

光学的に透明な層の上にある研磨層を含むパッド材料を可動面に配置することと、

切削工具をパッド材料と接触させることと、

研磨層の一部を切除することと

を含み、切削工具が、軸に対して横方向に取り付けられた回転ディスクを含み、可動面を、軸の主軸に対して実質的に直角に動かす方法。

【請求項3】

研磨層の一部を切除することが、回転ディスクの周面上に設けられた複数の切削歯を有する回転ディスクを用いる切削を含む、請求項2記載の方法。